

平成27年度 おおさき福祉の心コンクール「福祉作文の部」

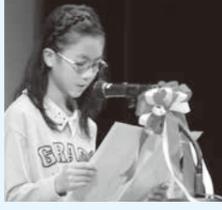
「平成27年9月関東・東北豪雨」大崎市災害ボランティアセンターへの、温かいご支援・ご協力ありがとうございました。(順不同)

- ◆運営支援団体
 - 古川ボランティア連絡協議会 様
 - 公益社団法人 おおさき青年会議所 様
 - カインズホーム古川店 様
 - 日本赤十字社 宮城県支部 様
 - トヨタ自動車東日本株式会社 様
 - みやぎ生活協同組合 様
 - 一般社団法人 ビースポート災害ボランティアセンター 様
 - 日本カーシェアリング協会 様
 - ◆活動支援団体
 - 大崎東部更正保護女性会 様
 - 株式会社わかさ生活 様
 - 扇屋商事株式会社 様
 - 連合宮城大崎地域協議会 様
 - 情報産業労働組合連合会 宮城県協議会 様
 - 東北学院大学 学長室地域共生推進課 ボランティアアスタレーション担当 様
 - マックスバリュ 南東北株式会社 様
 - KDDI(株)東北総支社 様
 - 東北労働金庫労働組合 様
 - YKK AP 労働組合東北支部 様
 - 株式会社マルハン石巻店 様
 - 株式会社マルハン古川店 様
 - 公益財団法人 共生地域創造財団 様
 - 日本基幹産業労働組合連合会 様
 - 古川高等学校 野球部 様
 - 古川学園高等学校 野球部 様
 - 大崎中央高等学校 野球部 様
 - 佐沼高等学校 野球部 様
 - 南郷高等学校 様
 - 仙台高等学校 三年二組 様
 - 尚学院大学 様
 - 東北大学 教育・学生支援部 様
 - 金光教 東北教区 様
 - みちのくボランティア隊 様
 - 末日聖徒 イエス・キリスト 様
 - 世界平和女性連合 様
 - 女川ボランティア連絡会 様
 - 公共社団法人 三沢青年会議所 様
 - 復興支援団体 プラスネオ 様
 - 社会福祉法人 様
 - 公益社団法人 弘前市青年会議所 様
 - 公益社団法人 十和田青年会議所 様
 - トヨタ自動車東北(株) 硬式野球部 様
 - 三菱日立パワーシステムズ 様
 - 公益社団法人 黒石青年会議所 様
 - チームひろしま 様
 - 石巻市社協 ボラパス 様
 - 公益社団法人 青森青年会議所 様
 - 社会福祉法人 青森親睦会 様
 - 登米市社会福祉協議会 職員親睦会 様
 - 玉造商工会青年部 様
 - 宮城県対がん協会 様
 - 心望団 様
 - チームながでん復興支援ボランティア 様
 - 浜へいこう実行委員会 様
 - NPO法人 ゆつつけつや 様
 - 宮城教区 浄土宗青年会 様
 - NPO法人 スマイルロード 様
 - P&Fサポートプロジェクト 担持ボランティア 様
 - チャット 様
 - 石巻フイリピン「ワックカマイ」 様
 - 渡波ファミリー 様
 - 鈴木総合開発 様
 - NPO法人 防災士会みやぎ 様
 - 社会貢献団体 ユニテッドアース 様
 - 天理教宮城教区 大崎支部 様
 - ニルフィスク 様
 - トヨタ自動車東日本(株) 社会貢献グループ 様
 - カリタス米川ベース 様
 - 高皇青年会議所 様
 - 東根青年会議所 様
 - 長井青年会議所 様
 - 花巻青年会議所 様
 - 三沢青年会議所 様
 - 八戸青年会議所 様
 - 五所川原青年会議所 様
 - 湯沢青年会議所 様
 - 山形青年会議所 山形アロク協議会 様
 - 日本青年会議所 様
 - チームエース 様
 - NPO法人 ライフポートプロジェクト 311 Kaitu 様
 - 南東邦総合開発 様
 - 仙台地区ユース会議 様
 - ◆個人・団体等支援金
 - 一般社団法人 当別青年会議所 様
 - 生活協同組合グループへ 様
 - Live Bar F&D AND ANGO 様
 - みやぎ生活協同組合 様
 - 南三陸町平成の森団地仮設 住宅住民一同 様
 - 匿名 様
 - 南三陸町飲食組合 様
 - 特定非営利活動法人 石巻復興支援ネットワーク 様
 - 竹ノ内 大江向親和会 様
 - 美里町南郷ボランティア友の会 様
 - 匿名 様
 - 盛岡市医師会付属盛岡高等看護 学院 盛岡准看護学院 様
 - 石巻フイリピン「ワックカマイ」 様
 - 寒河江市中部地区児童委員協議会 様
 - 宮城いきいき学園 仙南校 様
 - ねまるべ遠野 様
 - 愛宕商店街 様
 - 磐前商店街 様
 - 寒河江市赤橋地区児童委員協議会 様
 - 気仙沼NPO/NGO連絡会 様
 - 西多賀城市民センター 手し倶楽部 様
 - 特定非営利活動法人 せんだいみやぎNPOセンター 様
 - ◆個人・団体等支援物資
 - アトラージュパン 様
 - 片浦 一枝 様
 - みやぎ生活協同組合 様
 - みやぎ生活協同組合 様
 - 矢吹町災害時ボランティアセンター 様
 - あいおいフッセイ同和損保保険(株) 様
 - NPO法人 とももの会 様
 - 新沼 暁之 様
 - 丹波豪雨災害ボランティアチーム丹波組 様
 - 富士アルビオンサンプライズ株式会社 様
 - 若屋市商工会 様
 - (株)大塚製薬工場 仙台営業所 様
 - 村上 智美 様
 - 木村 直美 様
 - 秋山 智香子 様
 - 津波復興支援センター 様
 - 井上 博之 様
 - 株式会社重松製作所 様
 - 古川ボン製作所 様
 - NPO法人 ライフポートプロジェクト 様
 - 高波 直美 様
 - 安西周三税理士事務所 様
 - 阿部喜商店 様
 - 日本災害支援機構 様
 - 株式会社 木の屋石巻水産 様
 - 特定非営利活動法人 絆JAPAN 様
 - 世界トライアスロンシリーズ 横浜大会組織委員会 様
 - 松谷 早苗 様
 - 大崎市食品衛生協会 様
 - 鶴岡 雅子 様
 - 海をつくる会 高柳佳恵 様
 - 谷 純子 様
 - 小林 結花 様
 - 吉川 礁子 様
 - チームひろしま 様
 - 海をつくる会 坂本昭夫 様
 - 佐藤 亜希 様
 - 甘利 由紀 様
 - 後藤 祐子 様
 - 柳原 弘 様
 - 那珂市立第四中学校 わかすぎ学園 PTA連絡協議会 様
 - 浅井 弘恵 様
 - 長尾 久恵 様
 - 秋山 哲也 様
 - 海をつくる会 佐藤美佐子 様
 - 匿名 様
 - Love Song 大作戦 代表 竹之内逸志 様
 - 由利 護 様
 - 社会福祉法人いわて育心会 様
 - 世界平和女性連合宮城第二連合会 様
 - 特定非営利活動法人 東日本ネットワーク手しにぎり隊 様
 - 南三陸町平成の森団地仮設住宅 住民一同 様
 - 小笠原 小百合 様
 - 鳥 和正 様
 - ライオンズクラブ国際協会3321C 地区 ガバナー 石川達雄 様
 - 西多賀城市民センター 手し倶楽部 様
 - ◆各社協より運営支援並びに 支援金・支援物資
 - 社会福祉協議会 様
 - 宮城社会福祉協議会 様
 - 社会福祉法人 石巻市社会福祉協議会 様
 - 社会福祉法人 登米市社会福祉協議会 様
 - 社会福祉法人 涌谷町社会福祉協議会 様
 - 社会福祉法人 美里町社会福祉協議会 様
 - 社会福祉法人 色麻町社会福祉協議会 様
 - 社会福祉法人 加美町社会福祉協議会 様
 - 社会福祉法人 女川町社会福祉協議会 様
 - 社会福祉法人 社会福祉協議会 様
 - 社会福祉法人 東松島市社会福祉協議会 様
 - 社会福祉法人 仙台市社会福祉協議会 様
 - 社会福祉法人 岩沼市社会福祉協議会 様
 - 社会福祉法人 気仙沼市社会福祉協議会 様
 - 社会福祉法人 大衡村社会福祉協議会 様
 - 社会福祉法人 南三陸町社会福祉協議会 様
 - 社会福祉法人 社会福祉協議会 (東京都) 様
 - 社会福祉法人 台東区社会福祉協議会 (和歌山県) 湯浅町社会福祉協議会 様

最優秀賞

「これから自分にできること」

富永小学校 四年 石川 結菜



総合的な学習で、福祉の勉強が始まりました。わたしは、自分の課題を「ボランティア」にしました。困っている人がいたら何かできることをしたいと思ったからです。

私は、去年、心ぞうの手術をしました。今年も、その検査のために入院をしました。手術や検査の後、ずっとベッドにいました。一番大変だったのが、トイレに歩いて行けないことです。オムツやよう器を使いました。体が動かせないとき、自分でできることは少ないです。かんご士さんがいろいろ優しく手伝ってくれましたが、それでもはずかしかったです。体を動かさないときに、たくさんの人にお世話になりました。その時のことを思い出して、ボランティアを調べて自分もやってみようと思いました。そして自分にはどんなことができるだろうと考えました。

六月、学校に福祉協議会の方がいらして、初めて、「福祉は「幸せ」、祉とは「豊かさ」のこと、福祉とは「みんなが幸せである」ということを教わりました。

お話の後、車いす体験をしました。左右に動くとき、片手を放してタイヤを回します。とても力が必要でした。段差の所は一人で何回やってもできませんでした。友達がおしてくれると楽ですが、ガタンと体にひびきました。自分がおすときは、すわっている人の気持ちにならなくて気が付

次、白杖体験をしました。アイマスクをつけてと真っ暗です。周りが全然見えません。階段や細いところはどのように歩けばいいかまよいました。障害物がいろいろあって、いつ終わるのかとても心配でした。いつも歩いている場所なのに、今どこにいるんだろう、周りはどうなるかなって思っているのだから、なにか不安になりました。友達の手助けがあれば、一人で歩けるかもしれません。

キャップハンディ体験で学んだことを生かして、ボランティアについて調べたことを発表しました。ボランティアも、子供からお年よりまで、たくさんの方が毎日幸せにくらして、たくさんのお金を活動させてくれています。赤い羽根募金は、第二次大戦後から始まりました。身近ではごみ清そうボランティアなどもあります。キャップハンディ体験も、ボランティアも相手の気持ちを考えて介助したり活動したりすることが大切なんだなあと思いました。大きなことだけでなく、自分ができることがたくさんあることがわかりました。

二学期は、敬老会に参加したり老人ホームに行ったりすることを考えて活動したいです。ふだんでも、道で困っていたり、助けが必要なあとと思う人がいたら、その人の気持ちになって声をかけようと思います。自分がいやな気持ちにならないように、自分にできることを考えて、進んでお手伝いしたいです。

最優秀賞

「福祉について」

鹿島台中学校 一年 関戸 楓



福祉という言葉をよく耳にしますが、調べてみると「幸せや豊さを意味する言葉であり、全ての市民に最低限の幸福と社会的援助を提供する」という理念を指す」とわかりました。僕は今まで経験してきた事を通して、福祉について考えてみようと思います。僕は今まで福祉とは、「お年寄りの人達が暮らしやすく、生活が不便ではない環境を整える事」とだと思っていました。福祉という言葉調べてみると「障害を持つ人や高齢者にも平等に幸せが訪れるように周りの人が協力し合い、手助けをする事」と思いました。

僕らの住む町には特別養護老人ホーム「敬風園」があります。小学校三年生の時に訪問する機会がありました。そこで生活をしている人達は、足が不自由で車イスに座ったままの人や、ずっと寝たきりの人、目が見えない人や手が不自由な人など自力で生活できない人達が暮らしていました。そこで介護をしていた人の話では、認知症の人達が勝手にいなくなったり、気がついて倒れていたり、お風呂の時やベッドへの移動時などは安全に配慮して介護をする事と聞きました。僕はこの時介護者の援助によって僕達と同じ日常生活を送る事が出来るのだと知りました。

現在の日本では六十歳以上の高齢者が三千二百九十六万人、人口全体の約二十六パーセントと四人に一人の高齢者がいます。僕が二十歳になる七年後には、三千七百二十万人で、約二十九パーセントと三人に一人の高齢者が増加すると予測されています。

このように、高齢者問題が今の日本の福祉問題の中で一番大きな課題となっていて、最近では高齢者への虐待も取り上げられています。その他、仕事の内容に対する賃金の低さや、精神面の負担が大きい、介護福祉士が高齢者の割り合いに不足している事も今の日本では大きな課題となっています。

今後このような課題をどのように無くしていかなければいけないのか自分なりに考えた結果、まず介護福祉士の給料を上げれば良いと思います。なぜそう思ったかという、重労働でも給料が高ければ若い人や、男の人でも増えただけでは大変なお風呂のお世話やトイレの手伝い等も楽になるのではないかと考えたからです。それと二人で介護するよりも二人や三人と一緒にやれば負担が減ると思います。

今僕は中学生で働けませんが、僕が住んでいる地域でも高齢者が多く、区長さんから祭りの準備を若い人に手伝ってもらいたいと案内が来ていました。僕はその案内を見てお父さんと一緒に祭りの準備を手伝う事も、福祉活動の一つになるのではないかと思います。今後、高齢化が更に進んでいくのは事実です。今ある課題を大きく変える事は出来ませんが、僕が身の回り出来る小さな福祉活動を考え実行していこうと思います。

※宮城県共同募金会様より「災害等準備金」を頂戴しております。